

魅力ある町づくりに向けて

小野町長 村上 昭正



このたび、町民の皆さまからの力強いご支援と温かいご厚情をいただき、小野町長として町政運営を担うこととなりました。あらためて、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。これからの4年間、町民皆さまから寄せられましたご期待にお応えするため、誠心誠意努力してまいります。

さて、地方自治体を取り巻く環境は、人口の減少や少子高齢化による人口問題の進展により一層の厳しさを増し、行政運営や地域社会に大きな影響を及ぼしています。小野町も例外ではなく、人口減少に歯止めがかか

らない状況で、その対策が重要課題のひとつであります。

私は、このような状況をさまざまな角度から分析し、将来に向けてどのような政策が有効であるかしっかりと見極め、一つひとつ着実に課題を解決し、安心して暮らせる魅力ある町づくりを町民の皆さまとともに全力で取り組んでまいります。

今後の町政運営にあたっては4つの視点から推し進めてまいりますと考えております。

第一に、地域の再構築を図ります。地域の諸課題の解決、新たなコミュニティの再構築、さらには支え合える地域づくりなどの取り組みを推進します。

第二に、子育て支援の充実を図ります。基礎学力の向上をはじめ、豊かな感性と想像力を育む教育を推進し、子どもたちが未来に夢を持てるまちづくりを進めます。

第三に、健康づくりを推進します。「幸せは心と体の健康から」をモットーに、発酵食品で健康づくりなどのさまざまな施策を展開していきます。

第四に、産業の更なる振興・発展に取り組みます。地元企業との連携強化、起業家支援、耕作放棄地の解消など産業の各分野の振興・発展に努めます。

そして、町民の皆さまとともに「これまで」を振り返り、「これから」を考え、情報の共有化を図り、創意工夫と協創で次世代に残せる町づくりに努めてまいります。

今、最大の懸念事項は、新型コロナウイルス感染症の拡大です。3月21日に東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、1都3県の緊急事態宣言が解除されましたが、全国的に感染の再拡大を受け、4月5日には、隣接県の宮城県を含む3府県に全国初となる「まん延防止等重点措置」が適

用されました。

町内においても3月に入って感染経路が特定できない方も含め、陽性者が増えており、予断を許さない状況が続いています。

引き続き、職員一丸となって感染拡大防止策を講じてまいりますので、町民の皆さまも自身と大切な人のために気を緩めることなく、あらためて原点に立ち返りマスクの着用や手洗い・消毒の徹底などの感染予防対策をお願いします。

結びに、小野町に住んで良かったと実感していただけるまち、そして躍動感あふれるこの町を未来につないでいくために、誠心誠意、全力で町政運営を行ってまいりますので、町民の皆さまの温かい、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして、就任のあいさつといたします。